

平成22年度第3回小平市入札・契約制度検討会議

とき：平成22年8月31日（火）午後3時から午後5時

ところ：小平市庁舎5階503会議室

1 出席者

小平市入札・契約制度検討会議アドバイザー 3人
小平市入札・契約制度検討会議検討委員 12人
事務局（財務部契約管財課） 4人

2 議事内容

「小平市調達の基本指針（素案）たたき台」についての検討
「小平市総合評価方式ガイドラインたたき台」についての検討

3 議事要旨

- (1) 調達の基本指針を策定する目的として、価格と品質等の優れた調達を実施し公正・公平で透明性のある調達手続を確立すること。
- (2) 一般競争入札の適用範囲を拡大すると、指名競争入札に比較して起工から公告等の事務手続きに時間を要するため、日程等事務の見直しを行うこと。
- (3) 基本指針の資料集として、用語解説集を掲載すること。
- (4) 総合評価方式における評価項目として、国土交通省マニュアル及び他市の例を参考に、障がい者施策への取り組み、男女共同参画の推進、高齢者雇用の有無等を設定すること。
- (5) 総合評価制度の評価基準の作成に関しては、その内容等について市内部で意見交換等一定のルールを経て決定すること。
- (6) 総合評価方式は、工事請負契約に加え、業務委託契約にも導入すること。
- (7) 調達の基本指針は理念的な位置づけであり、細かい点は総合評価方式ガイドラインを作成すること。
- (8) 総合評価方式ガイドラインを作成するには、具体的かつ客観的でわかり易い評価基準を策定すること。
- (9) 今後基本指針の素案、総合評価方式ガイドラインを策定し、関係団体、パブリックコメント等幅広く意見をいただきながら、年度内の策定を目標に進めて行くこと。